

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第3区分
 【発行日】令和7年3月10日(2025.3.10)

【国際公開番号】WO2024/154172
 【出願番号】特願2024-571434(P2024-571434)

【国際特許分類】
 F 2 4 F 1/0041(2019.01)
 F 2 4 F 13/20(2006.01)

【FI】

F 2 4 F 1/0041
 F 2 4 F 1/0007401

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年12月25日(2024.12.25)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
 【請求項1】

室内に設置され、第1熱交換器を有する室内機と、
 室外に設置され、第2熱交換器を有する室外機と、
 前記室内と前記室外とを隔てる壁の貫通孔を通り前記第1熱交換器と前記第2熱交換器
 とを繋ぐ冷媒配管と、
 前記室内の空気を換気する換気装置と、を備え、
 前記換気装置は、

前記室内から前記貫通孔を通り前記室外に引き出される換気配管と、

前記室外で前記換気配管に接続されるとともに前記室外の壁面に固定される基部と、

前記基部に支持される換気ファンと、

前記換気ファン、および前記基部を覆うケースと、を有し、

前記壁面に沿い鉛直方向と直交する方向を第1方向として、

前記ケースは、

前記換気ファン、および前記基部の上方に位置する天板と、

前記天板の下面に設けられ前記天板の前記第1方向の全長に亘って前記第1方向に延
 びる第1突条部と、を有し、

30

前記基部は、

前記天板と対向する上面と、

前記上面に設けられ前記上面の前記第1方向の全長に亘って前記第1方向に延びる第
 2突条部と、を有し、

40

前記第2突条部は、前記第1突条部よりも前記壁面から離れて配置される、
 空気調和機。

【請求項2】

室内に設置され、第1熱交換器を有する室内機と、

室外に設置され、第2熱交換器を有する室外機と、

前記室内と前記室外とを隔てる壁の貫通孔を通り前記第1熱交換器と前記第2熱交換器
 とを繋ぐ冷媒配管と、

前記室内の空気を換気する換気装置と、を備え、

前記換気装置は、

50

前記室内から前記貫通孔を通り前記室外に引き出される換気配管と、
 前記室外で前記換気配管に接続されるとともに前記室外の壁面に固定される基部と、
 前記基部に支持される換気ファンと、
 前記換気ファン、および前記基部を覆うケースと、を有し、
 前記壁面に沿い鉛直方向と直交する方向を第1方向として、
 前記ケースは、
 前記換気ファン、および前記基部の上方に位置する天板と、
 前記天板の下面に設けられ前記天板の前記第1方向の全長に亘って前記第1方向に延
 びる第1突条部と、を有し、
 前記第1突条部は、前記天板の下面に貼り付けられた多孔質体である、

10

【請求項3】

前記天板は、前記壁面から離れるに従い下方に位置する向きに傾斜する、
 請求項1又は2に記載の空気調和機。

【請求項4】

前記基部は、
 前記上面に連なり前記第1方向をそれぞれ向く一对の側面と、
 一对の前記側面にそれぞれ設けられる第3突条部と、を有し、
 前記第3突条部は、上端部において前記第2突条部に連なる、
 請求項1に記載の空気調和機。

20

【請求項5】

前記第2突条部、および前記第3突条部は、前記基部の外側面を、前記壁側に位置する
 後方領域と、その反対側に位置する前方領域と、に区画し、
 前記換気ファンは、前記前方領域に固定される、
 請求項4に記載の空気調和機。

【請求項6】

前記第1突条部は、前記天板の下面に設けられるリブである、
 請求項1又は2に記載の空気調和機。

【請求項7】

前記壁面と直交する方向を第2方向とし、
 前記ケースは、
 前記天板を有するケース本体と、
 前記天板の下面に沿って前記第2方向に延びる板金部材と、を有し、
 前記板金部材は、
 前記壁側の端部に設けられ前記基部に対して係止可能なフック部と、
 前記フック部に連なる折曲部と、を有し、
 前記折曲部は、
 前記壁面から離間するに従い下方に位置する向きに傾斜して延びる第1片と、
 前記第1片の下端に繋がり前記壁面から離間するに従い上方に位置する向きに傾斜し
 て延びる第2片と、を有する、
 請求項1に記載の空気調和機。

30

40

【請求項8】

前記第1片の下面には、前記第1片の前記第1方向の全幅に亘って前記第1方向に延び
 る多孔質体が貼り付けられる、
 請求項7に記載の空気調和機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【 0 0 0 6 】

本開示に係る空気調和機の一つの態様は、室内に設置され、第1熱交換器を有する室内機と、室外に設置され、第2熱交換器を有する室外機と、前記室内と前記室外とを隔てる壁の貫通孔を通り前記第1熱交換器と前記第2熱交換器とを繋ぐ冷媒配管と、前記室内の空気を換気する換気装置と、を備え、前記換気装置は、前記室内から前記貫通孔を通り前記室外に引き出される換気配管と、前記室外で前記換気配管に接続されるとともに前記室外の壁面に固定される基部と、前記基部に支持される換気ファンと、前記換気ファン、および前記基部を覆うケースと、を有し、前記壁面に沿い鉛直方向と直交する方向を第1方向として、前記ケースは、前記換気ファン、および前記基部の上方に位置する天板と、前記天板の下面に設けられ前記天板の前記第1方向の全長に亘って前記第1方向に延びる第1突条部と、を有し、前記基部は、前記天板と対向する上面と、前記上面に設けられ前記上面の前記第1方向の全長に亘って前記第1方向に延びる第2突条部と、を有し、前記第2突条部は、前記第1突条部よりも前記壁面から離れて配置される。

10

本開示に係る空気調和機の一つの態様は、室内に設置され、第1熱交換器を有する室内機と、室外に設置され、第2熱交換器を有する室外機と、前記室内と前記室外とを隔てる壁の貫通孔を通り前記第1熱交換器と前記第2熱交換器とを繋ぐ冷媒配管と、前記室内の空気を換気する換気装置と、を備え、前記換気装置は、前記室内から前記貫通孔を通り前記室外に引き出される換気配管と、前記室外で前記換気配管に接続されるとともに前記室外の壁面に固定される基部と、前記基部に支持される換気ファンと、前記換気ファン、および前記基部を覆うケースと、を有し、前記壁面に沿い鉛直方向と直交する方向を第1方向として、前記ケースは、前記換気ファン、および前記基部の上方に位置する天板と、前記天板の下面に設けられ前記天板の前記第1方向の全長に亘って前記第1方向に延びる第1突条部と、を有し、前記第1突条部は、前記天板の下面に貼り付けられた多孔質体である。

20

30

40

50